

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

パーパス（存在意義）

法人・個人のお客さまと一緒に未来を創り、地域社会の繁栄に奉仕する。

当期純利益
150億円ROE
5%超コアOHR
50%台ESG投融資額
5,000億円

② 中長期の経営戦略

1. サステナビリティ

カーボンニュートラルや健康経営、事業承継・スタートアップ支援等を通じて持続可能な環境保全に貢献。

3. DX戦略

非対面チャネル活用拡大、データ活用営業力強化、デジタル人材育成に注力し顧客接点を拡大。

2. 人的資本戦略

女性配置率100%、クロスキャリア比率80%、ワークエンゲージメント3.60を目指し人材育成を強化。

4. 事業性評価活用

29,000社余りの取引先に伴走型支援を行い、お客さまの企業価値向上に貢献して愛知県内シェアを強化。

③ 対処すべき課題

① 経営環境への対応

- 人口減少・少子高齢化への対応が必要
- 金利のある世界への移行対応が求められている
- 地政学的リスク・通商政策の影響に注視

② 地域金融機関の収益力強化

- 店舗網を活用した顧客接点の拡大
- 事業性評価を通じた真の伴走型支援の実践
- 愛知県内シェアの向上

③ 2030年ビジョン実現

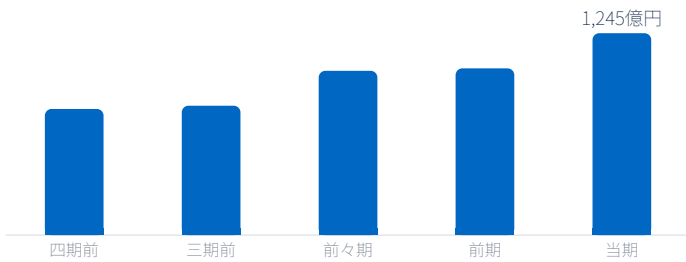
- お客さまとともに成長する地域№1金融グループを目指す
- 地域から絶対的に必要とされる金融グループであり続ける

面接で使えるポイント

- 未来創造業というパーパスのもと、法人・個人のお客さまとともに未来を創ることで地域に新たな価値を提供する銀行
- 29,000社余りの事業性取引先に伴走型支援を行い、2030年ビジョン『地域№1金融グループ』を目指す経営方針
- サステナビリティ・人的資本・DXの3つの戦略を実践し、2027年度の当期純利益150億円達成を目指す

証券コード 8522

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



暗記する数字3つ

連結売上高
1,245億円営業利益率
－（未開示）財務健康度
30点 / 100点

要するに
普通銀行業を主力とする金融機関であり、名古屋市に本店を置いています

主力事業・セグメント

- ・銀行 79.2%
- ・リース 18.9%
- ・Creditカード 1.9%

強み・特徴（公開データから）

- ・連結売上高1,245億円の事業規模
- ・平均勤続17.0年と定着率が高い
- ・東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

将来性 曇り / 就活偏差値 45.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収
663万円

銀行業内 59位/78社

平均年齢
41.0歳

銀行業内 43位/78社

平均勤続
17.0年

銀行業内 37位/78社

女性管理職
12.2%

銀行業内 40位/57社

男性育休
109.7%

銀行業内 13位/55社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考：「AI博覧会 Nagoya 2026」カンファレンス第1弾ス

